

令和8年4月8日

各都府県退職公務員連盟 会長様  
同 事務局長様

(一財)日本退職公務員連盟  
専務理事 小松 博則

### 介護施設の情報提供と相談について

東京上野界限はまもなく葉桜の季節を迎えます。皆様ご健勝で新年度を迎えられたことと拝察いたします。書面評決による理事会・評議員会の開催にご協力いただき、お陰様で提出の各議案が承認されました。ありがとうございました。心より御礼を申し上げます。

**新規事業「介護施設の情報提供と相談」についてお知らせいたします。**

「日公連・退公連を最期まで頼れる組織にしよう」鴨下会長が会長就任当初から口にされてきた言葉です。今回の介護施設の情報提供と相談もその一環としての事業です。会員の方々が安心して活動され、人として納得の生き方をされる、その環境づくりを願われての事業です。

介護保険制度は2000年から始まりましたが、40歳以上の国民が介護保険料を納めながらも、制度の活用の仕方は、当事者になってはじめて理解するという現実があります。この事実を踏まえ心の支えとして、制度とその活用の仕方を会員の方々が理解され、安心して組織の活動に参加され、安心して日常生活をされることを願っての事業です。

日公連事務局は昨年末から、首都圏を中心に民間の介護施設を見学し、地方の施設も見て回りました。施設の話では「入居希望者はある」とのことですが、会員の方々の中でどれだけ入居を希望されるか実態はつかみ切れておりません。ただ、会員の年齢層からするとご自身を含めて、両親の介護の悩みを抱えておられる方もあるだろうと想像されます。当事業に関わる民間事業者は、介護事業を展開する株式会社チャーム・ケア・コーポレーション（東証プライム上場）、施設の紹介と相談に当たる全国にネットを広げる系列のチャームシニアリビング株式会社。前者は東京圏と近畿圏で介護事業を展開し、後者は前者の施設を含めて全国の会員の方々がお住いの土地の適切な施設を探して紹介し、相談に応じます。

事務局は、会員の方々が新規の当事業に関する理解を持たれるために、退公連のセミナーや専用ダイヤルで具体的に情報収集をされることを願います。

在宅介護か施設介護を希望されるか、公的施設か民間か、看取りまで行う施設もありますので、ご本人の幸せを願ってご家族と共に、施設選びと入居相談は入念に行われることを願っています。

## 事業開始に当たって

- (1) 事業周知のために、チャームシニアリビング株式会社（略称カイマド）のリーフレットを会員数分（令和7年8月末現在）4月中に各退公連本部に送付。  
総会、支部総会、研修会等で配布をお願いします。
- (2) 退公連新聞（隔月）に当事業の広告を掲載します。
- (3) ホームページ・4月号退公連新聞に当事業「介護相談体制を構築」についての記事を掲載いたします。
- (4) 情報収集、相談のための日公連専用ダイヤル（0120-989-314）を開設します。  
携帯電話からの通話可
- (5) 希望により、8年度の各退公連の総会等で、カイマドによる事業の説明ができます。既に3県連に予定あり。
- (6) 各退公連の希望により、お住いの県または近郊の施設見学も可能です。
- (7) 各退公連の希望により、総会、支部総会、研修会等で介護保険制度利用の流れから施設の選択、入居後の生活（食事、レクリエーション、健康づくり、家族との面会、外出、医師・病院との連携）等に関するセミナーの開催ができます。  
カイマドが対応します。